



シリーズ⑦

# 大山西小学校レポート!

## 家庭学習の充実に

習と子どもたちが自分から取り組む課題を選んで行う自主学習に取り組んでいます。

### 自主学習の取り組み

大山西小学校では、基礎学力の確実な定着と主体的に学ぶ児童の育成を目指し、日々の学習の充実や学習意欲の向上に向けて学校全体で取り組んでいます。

#### 家庭学習の充実に向けて

自ら学ぶ家庭学習の習慣化を目指して、全職員の共通理解のもと、「大山町家庭学習の手引き」を活用し、取り組んでいます。

### 全職員共通理解のもとで

家庭学習の取り組みについては、全教職員で話し合い、共通の考え方で指導するようになっています。1・2年生では国語や算数の反復学習を中心に、3年生以上では基礎的な内容の反復練

習と子どもたちが自分から取り組む課題を選んで行う自主学習に取り組んでいます。ノートには「大山町家庭学習の手引き」の該当学年のページを貼るなどして、取り組む内容の参考にしています。

#### 各学年の家庭学習時間の目安

自主学習ノートを作り、自分で考えた内容の自主学習を行っています。ノートには「大山町家庭学習の手引き」の該当学年のページを貼るなどして、取り組む内容の参考にしています。

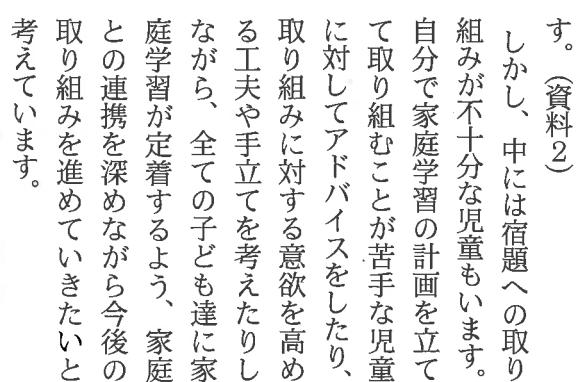
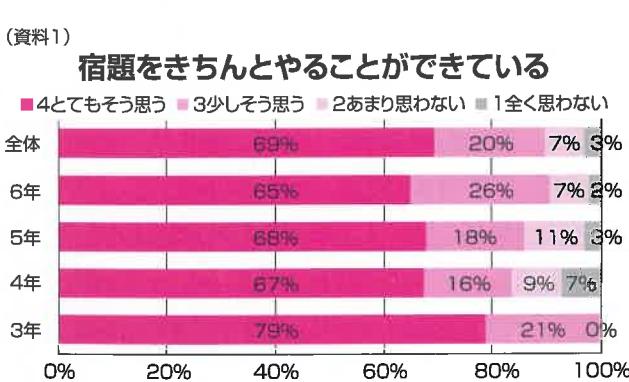
### 取り組みへの意欲づけ

担任は、毎日子ども達のノートに目を通し、取り組みに対する評価の言葉を書き入れたり、スタートとフィニッシュの時間を見て、学習に取り組む時間帯などに対してもアドバイスをしたりして、家庭学習の時間を意識するようにしています。

#### 学年に応じて、作文やことわざ、四字熟語、社会科の調べ学習、地図記号、ニュースについての感想など具体的な内容について取り組んでいます。

また、工夫している児童のノートを紹介したり、掲示します。

**家庭学習の定着について**  
3年生以上に行つた、子どもたちの宿題に対する自己評価アンケート（算数に関して）の結果では、学年によって差はありますが、全体の9割の児童が、ほぼ宿題をきちんとやることができていると答えています。（資料1）



また、家庭学習時間の調査について、高学年は、学年の家庭学習時間の目安『学年×10分+15分』をほぼ達成している児童が7割を越えていま

す。（資料2）

しかし、中には宿題への取り組みが不十分な児童もいます。自分で家庭学習の計画を立て取り組みに対する意欲を高める工夫や手立てを考えたりしながら、全ての子ども達に家庭学習が定着するよう、家庭との連携を深めながら今後の取り組みを進めていきたいと考えています。